



夏の熱中症予防推進大会

5月28日、「みらい」文化ホールで夏の熱中症予防推進大会が行われました。

第1部では、石井市長から熱中症おたすけ隊に委嘱されたばかりの27人のメンバーとともに、会場全体で熱中症予防対策宣言が読み上げられました。第2部では、「気象を知って熱中症予防対策」をテーマに気象予報士の菊池真以さんによる講演が行われました。年々、熱中症の救急搬送が増えていることを踏まえ、気象予報士の観点から熱中症の症状や予防方法についてクイズを交え解説。これからの暑い夏を健康に過ごせるよう来場者に呼び掛けていました。



田んぼアート米づくり体験事業 (田植え作業)

6月15日・16日、古代蓮の里東側の水田で田んぼアート米づくり体験事業の田植え作業が行われ、2日間で延べ938人が参加しました。

9月に開幕するラグビーワールドカップ2019日本大会に出場する日本代表を応援するため、その主軸として活躍が期待される姫野和樹選手、リーチマイケル選手、田中史朗選手の3人を今年のメーンの図柄に描きました。参加者は、色の異なる4種類の稲の苗を数本ずつつまみ、腰を屈めながら丁寧に植えていました。7月中旬から約2.8ヘクタールの水田に「がんばれ日本代表」の文字とともに屈強な選手たちの姿が浮かび上がります。



昇仙峡ウォーキング

6月2日、行田市スポーツ推進委員協議会による「昇仙峡ウォーキング」が開催されました。

山梨県甲府市までバスで移動した82人の参加者は、目的地の「夫婦木姫の宮駐車場」を目指し、昇仙峡川沿いの遊歩道約6.7キロメートルを2時間掛けてウォーキング。道中、名所である「石門」や「仙娥滝」では足を止めたり、木々の鮮やかな緑に覆われた溪谷美を楽しんだりするなど、自然の雄大さを感じていました。



ホテアオイの投げ込み

6月5日、水城公園あおいの池で、南小学校3年生46人の児童らにより、ホテアオイの投げ込みが行われました。

用意された約5,000株のホテアオイを一株ずつ手に取り、「1、2、3」の掛け声に合わせて池を目標に投げる子供たち。「大きく育てほしい」「きれいな花を咲かせてほしい」と話し、薄紫色の花が池一面に咲くのを心待ちにしている様子でした。

菊苗の無料配布

6月4日、郷土博物館前行田市菊花連絡協議会による菊苗の無料配布が行われました。

厚物、管物約3,000鉢の菊苗を求めて時間前から多くの希望者が列を作りました。受け取った人たちの中には、菊苗の育て方を同協議会会員に熱心に尋ねる人もいて、秋の開花を今から楽しみにしているようでした。



大将まつり

～成田長親忍城城代就任429周年記念～

6月8日、忍城址東門で「大将まつり～成田長親忍城城代就任429周年記念～」が行われました。

大将による「ちょん髷つくるワークショップ」に続き、5月に新メンバーを迎えた忍城おもてなし甲冑隊が登場。迫力のある演舞が披露されると、訪れた人々から歓声が沸き起こりました。また、米娘舞娘や彩光戦士サイセイバーらもお祝いに駆け付け、まつりを盛り上げました。



テアトルヴェール 第1回 Théâtre Vert

5月25日、ヴェールカフェ店舗前で音楽や芸術文化を楽しむイベント「第1回Théâtre Vert」が開催されました。

荒木ハーモニカクラブ、若葉ハーモニカクラブ、ハーモニカバンド ポコフレンドによるハーモニカコンサートが行われ、童謡や歌謡曲などさまざまな曲を披露。集まった観衆は、美しく鳴り響く豊かな音色に合わせて歌を口ずさむなど、思い思いの時間を楽しんでいました。

